

委 託 業 務 処 理 要 領

この要領は、委託契約書第1条第1項に基づき、公用車の運行管理業務の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

第1 業務の処理

- 1 北海道立向陽ヶ丘病院（以下「向陽ヶ丘病院」という。）が所有する公用車及びリース車（以下「車両」という。）に自動車運行管理業務従事者（以下「従事者」という。）1名を配置し、車両の運転、保守点検、整備、維持管理の手続等、運行管理業務全般を行うものとする。
- 2 車両の運行は、向陽ヶ丘病院の運行基準により、普通自動車は、訪問看護、医師等の送迎等を目的として移動するために運行する。
- 3 業務の処理に当たっては、誠実、正確、安全を旨とし、車両を善良な管理者の注意をもって管理し、最も経済的な運行に努めなければならない。

第2 業務の概要

1 業務内容

車両について、委託期間中、次に定める業務を履行するものとする。

- (1) 管理車両の運行計画の企画及び立案
- (2) 管理車両の日常点検整備及び修理
- (3) 燃料等の給油及び購入
- (4) 管理車両の運転及びこれに附帯する業務
- (5) 消耗品の管理及び購入
- (6) 備品の管理及び購入
- (7) 事故の際の処理及び補償に関する事項
- (8) 自動車損害賠償責任保険等の代行
- (9) 複合倉庫（車庫部分）の管理及び清掃
- (10) その他前各号に付帯する事項

2 業務の日

業務の履行は、次に掲げる日（以下「休日」という。）を除いた日とする。

- (1) 土曜日及び日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- (3) 12月29日から翌年の1月3日までの日（前号に掲げる日を除く。）

3 業務の時間

業務の時間は、8時30分から17時15分までとする。

4 走行距離

委託期間中の車両の基本走行距離は、次に掲げるとおりとする。ただし、普通自動車の走行距離には、向陽ヶ丘病院の職員が自ら運行する場合の走行距離が含まれている。

普通自動車 31,200km（年間）

第3 管理車両

管理する車両は、別表1のとおりとする。

第4 車両の保管場所

網走市向陽ヶ丘1丁目5番1号 北海道立向陽ヶ丘病院

第5 従事者の配置

心身障害者が乗車する場合や患者自宅を訪問するため、向陽ヶ丘病院の業務の内容を熟知した者が運行にあたることが望ましいことから、原則として、従事者を固定配置すること。

また、配置する従事者の資格要件は以下のとおりとする。

- (1) 運転免許取得後、運転歴6年以上の者で、かつ、65歳以下であること。ただし、66歳以上であっても運転能力等が十分あると認める者はこの限りではない。
- (2) 過去5年間に運転免許停止処分を受けていないこと。
- (3) 道路運送車両法施行規則第31条の4に規定する整備管理者の資格を有すること。

第6 車両の運行

- 1 従事者は、車両の運行に従事する場合は、自動車運行管理簿（別記第1号様式）に必要事項を記入し、業務担当員に提出するものとする。
- 2 従事者は、運行終了後、速やかに自動車運行管理簿に記録するとともに、運行を終了したことを委託者又は業務担当員に報告するものとする。
- 3 従事者は、道路交通法及びその他関係法令を遵守し、交通安全に努めなければならない。
- 4 事故等が発生した場合は、直ちに第11の1に定める措置をとらなければならない。
- 5 車両の故障、地震、台風等天変地異等により、運行業務の遂行に支障が生じるおそれがある場合は、直ちに業務担当員に連絡しなければならない。

第7 報告

従事者は、1日運行業務の実施状況等を記録した自動車運行業務日誌（別記第2号様式）作成し、速やかに業務担当員に提出しなければならない。

第8 車両等の維持管理

- 1 車両の適正な安全運行を確保するため、その運行開始前及び運行後に日常点検を実施するものとする。
- 2 車両の安全運行の確保と経済的使用を図るため、定期点検整備計画をたて、業務担当員に報告するものとする。
- 3 定期的に車両の清掃を行うものとする。ただし、汚損がひどい場合は、その都度、清掃しなければならない。
- 4 車両に故障等が生じたときは、速やかに業務担当員に報告しなければならない。
- 5 車庫の維持管理に努めることとし、車庫本体及び附属設備に破損、故障等が発生した場合は、速やかに業務担当員に報告しなければならない。
- 6 車庫内部及び周辺を定期的に清掃するものとする。

第9 教育指導

受託者は、従事者に「安全運転研修」を行い、運行の安全確保に努めるとともに、輸送の安全確保のために誠実にその任務を遂行するよう指揮監督しなければならない。

第10 遵守事項

- 1 交通法規を遵守し、交通安全に努めること。
- 2 向陽ヶ丘病院の業務を理解し、知識・能力を業務に反映すること。
- 3 非常事態が発生したときは、関係職員と協力・連携し、適切な措置を講じること。
- 4 業務の実施中に知り得た秘密及び一般に公開されない事項を他に漏らしてはならない。

第11 事故に対する対応

- 1 受託者は、従事者に対して車両運行中に万一事故が発生した場合の対応について、次の事項の周知徹底を図るものとする。
 - (1) 応急手当その他の必要な措置を講じること。
 - (2) 事故の続発を防ぐための処置を講じること。
 - (3) 警察官に報告し、指示を受けること。
 - (4) 委託者又は業務担当員に緊急連絡し、指示を受けること。
- 2 受託者は、従事者その他の者から事故が発生した旨の連絡を受けたときは、次の措置を講じるものとする。
 - (1) 直ちに事故の続発防止、負傷者の救急等所要の措置を講じるよう指示すること。
 - (2) 軽微な事故を除き必ず現場に急行し、発生状況等原因を調査すること。
 - (3) 把握した事故の状況等を委託者に報告すること。
- 3 委託業務の履行に伴い生じた事故については、受託者の責任において解決するものとし、解決に要する損害賠償等の費用は、受託者の負担とする。

第12 自動車保険の加入

受託者は自動車保険に加入することとし、その担保種目及び保険金額は、次表に掲げるとおりとする。

担 保 種 目	保 険 金 額
車 両	車両標準価格表に定める額
対人賠償	無制限
対物賠償	無制限
搭乗者傷害(1事故1名につき)	500万円

第13 費用の負担

次に掲げる費用を除き、全て受託者の負担とする。

- 1 車両保管場所の施設に係る光熱水費
- 2 有料道路及び有料駐車場の使用料等
- 3 車両の車検に係る自動車重量税・自賠責保険料
ただし、車検に際しては、同費用を受託者が代行納付し、車検が完了した月の翌月10日までに委託者に対して請求を行うものとする。
委託者は、請求書を受理した日の翌日から14日以内に支払うものとする。
- 4 その他、別表2で受託者の負担対象外と定めた費用

第14 委託者又は第三者に対する損害賠償

業務の処理に伴う受託者の責めに帰すべき事由による人身、対物及び車両の事故については、その損害に対する賠償責任を負い、かつ、これに伴う一切の費用を負担するものとする。

第15 その他

- 1 受託者は、公用車運行管理業務について、契約期間の満了その他の理由により委託者が受託者以外の者と契約する場合には、委託者の指示により、その新たな受託者に対して、業務の内容を適性に引き継ぐものとする。
- 2 この要領に定めのない事項は、必要に応じ、双方協議して定めるものとする。

別表 1

委託業務処理要領第 3 で定める管理車両は、次のとおりとする。

車 両 区 分	初度登録	車 種	排 気 量	登 録 番 号
普通乗用自動車	平成24年 7 月	スズキスイフト	1,200CC	北見500 と 10-75
普通乗用自動車	平成19年 3 月	日産ラフェスタ	1,997CC	北見500 ち 81-16
普通乗用自動車	平成28年 3 月	トヨタエスティマ HV-X	2,362CC	北見300 つ 30-72
普通乗用自動車 (リース車)	平成29年 6 月	日産ノート	1,190CC	北見500 な 89-05